

図書室だより

平成27年 5 月
川本南小学校

4月21日から貸出が始まりました。今月からは、1年生も使えるようになりますよ。昨年リクエストをもらった、人気のシリーズがたくさん入りました。ぜひ図書室に足を運んでくださいね。

4月にたくさん本を読んだ人

5冊	6の1	本田 愛莉さん
4冊	5の1	江原 菜々美さん
	5の1	大澤 凜紗さん
	6の1	飯野 明里さん
3冊	2の1	せきぐち さやかさん
	3の1	あんどう まといさん
	3の1	こばやし かんたさん
	5の1	飯野 真緒さん
	5の1	菱刈 啓帆さん
	6の1	國分 彩加さん

今月、一番多く本を借りてくれたクラスは、
6年1組(44冊)です！

本の病院

今月から、やぶれている本を入れる「本のびょういん」の箱を用意しました。破損した本を見つけたら、入れてくださいね。直してから、また貸し出します。



読書と学力の関係



よく本を読む子は頭がいい、といいますが、それを裏付ける

データがあります。

平成21年度の研究で、「『読書好き』と学力に強い関係が見られる」という結果が出ています(文部科学省のホームページから閲覧できます。「学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究分析報告書」静岡大学)

小学生、中学生では、読書が好きだと答えた児童生徒が、国語のみでなく、算数(数学)においても、もっとも正答率が高くなっており、中でも、「平日に10分以上の読書を行っているかどうか」が、教科の学力に影響を与えている」とあります。

本を用いた学習法では、調べたことをまとめて書く学習をしている児童生徒ほど、どの問題についても、正答率が高くなりました。

実際、図書室で見ていると、本が好きな子は集中力があるな、と感じます。

読書を好きになるには、自分が「おもしろい！」と思える本を読むことが重要です。まずは興味のある分野の、読みやすい本からでよいです。図書室には、深谷の子供たちに特に読んでもらいたい「ふかや必読書」も全部そろっています。ぜひ、利用してくださいね。



新着図書の紹介



「IQ探偵ムー」シリーズ 深沢 美潮 作
「アンティークFUGAシリーズ」 あんびるやすこ 作
「タンタンのずぼん(タンタンシリーズ)」絵本 いわむら かずお作
「ミルキー杉山 あなたも名探偵シリーズ」 杉山 亮 作
「ルルとララのにこにこクリーム」 あんびるやすこ 作
「なんでも魔女商会シリーズ」 あんびる やすこ 作
「ほねほねザウルスシリーズ」 大崎 悌造 作
「ヴァンパイレーツシリーズ」 第1期 ジャスティン・ソンパー 作